

下水道区域の見直しに関するアンケート調査結果をとりまとめました

快適な生活環境の提供と環境保全を図るため、市では下水道事業を進めていますが、市の財政事情等から事業が長期化し、市民の水洗化ニーズに応えていくことが難しい状況となっています。このため、市では、今後の人口減少予測と厳しい経営状況等を踏まえて、下水道計画区域の見直しを検討しています。

見直しに当たりまして、下水道区域の見直しを検討している区域のみなさんを対象に、生活排水処理の現状と見直しに対する意向を把握するため、アンケート形式により調査を行いました。

アンケートにご協力いただいたみなさんにお礼申し上げますとともに、調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

1. 調査方法

(1)実施期間

本調査は、次の日程で実施しました。

- ・アンケート票発送……………平成25年8月1日
- ・アンケート票締切……………平成25年8月20日

(2)調査対象： 下水道整備区域見直し検討地域内の世帯

(3)配布方法： 郵送及び投函

(4)配布数： 2,832件

2. 聞き取り項目

アンケートでは次の項目について聞き取りしました。(調査票は別紙のとおり)

【問1】 ①世帯人員 ②年齢別

【問2】 調査対象者の住んでいる地域

【問3】 トイレの水洗化の現状について

- ・水洗化していない(汲み取り便所である)
- ・合併浄化槽による水洗化をしている
- ・単独浄化槽(し尿のみ)による水洗化をしている

【問4】 今後の下水道整備についての意向は？

【問4-1】 【現在、水洗化していない方】

- ・公共下水道の整備を希望する
- ・下水道区域からはずれてもよい
将来は合併浄化槽で水洗化する
- ・早い時点で、合併浄化槽で水洗化したい

・水洗化はいらない。現状のままでよい

【問4-2】【現在、合併浄化槽設置済みの方】

- ・時期が遅くなっても、公共下水道の整備を希望する
- ・下水道区域からはずれてもよい
- ・今後も、合併浄化槽を続ける

【問4-3】【現在、単独(し尿)浄化槽の方】

- ・時期が遅くなっても、公共下水道の整備を希望する
 - ・下水道区域からはずれてもよい
 - ・将来は、合併浄化槽に切り替えたい
 - ・下水道区域からはずれるのは仕方がない
- 今後も、現状の単独浄化槽のままでよい

【問5】 前問の選択理由

【問5-1】「下水道の整備を希望する」を選択した理由？

- ・生活環境(川や水路の水質)を改善するため
- ・維持管理を自分でする必要がない
- ・受益者負担金・使用料はかかるが、不安なく使用できる
- ・浄化槽の老朽化のため
- ・その他 ()

【問5-2】「合併浄化槽にする・続ける」を選択した理由？

- ・下水道の整備が遅れるので、自分の生活設計に合わせて浄化槽で水洗化したい
- ・合併浄化槽は、水洗化に対して下水道と同等の役割が期待できる
- ・現在の合併浄化槽に不便がない
- ・下水道の場合、受益者負担金や使用料などの負担が大きいため
- ・その他 ()

【問5-3】「現状のままでよい」を選択した理由？

- ・汲み取り便所に不便を感じない
- ・借地・借家であるため
- ・単独浄化槽に不便がない
- ・経済的に負担が大きいため
- ・高齢世帯で後継ぎがいないため、現状でよい
- ・その他 ()

【 自由意見 】 自由欄(ご意見がありましたらご記入ください)

3. 調査結果

(1) 基礎項目の概要

項目		大曲	神岡	中仙	南外	地域未記入	全体
送付数		1,955	79	476	322		2,832
回収数(回答数)		817	23	226	163	6	1,235
回収率(%)		41.8	29.1	47.5	50.6		43.6
(回答世帯) 世帯の人員割合 (%)	1人	13.3	17.4	11.6	17.0		13.6
	2・3人	51.7	43.5	42.9	45.3		49.1
	4・5人	24.6	34.8	30.8	23.9		25.8
	6人以上	10.4	4.3	14.7	13.8		11.5
		計100.0%					
(回答世帯) 世代別人口割合 (%)	18歳未満	11.4	13.5	11.1	10.8		11.2
	18－39歳	18.1	29.7	15.6	16.8		17.6
	40－59歳	23.7	27.0	24.9	25.0	16.7	24.2
	60歳以上	46.9	29.7	48.4	47.4	83.3	47.0
		計100.0%					
(回答世帯) 水洗化の現状 (%)	未水洗化	37.1	60.9	37.6	52.8		39.7
	合併浄化槽	37.6	4.3	43.4	28.8		36.7
	単独浄化槽	23.5	34.8	17.3	13.5		21.3
	無回答	1.8	0	1.8	4.9		2.3
		計100.0%					

■地域別回収数と回収率

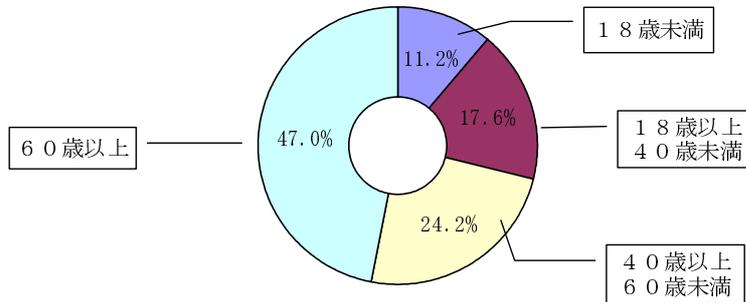
アンケート調査用紙の回収状況については、対象の2,832世帯のうち1,235世帯から回答が得られ、43.6%の回収率となりました。ご協力ありがとうございました。

地域名	調査票発送総数 (世帯数)	所在不明戻り分	送付世帯数	回収世帯数	回収率(%)
大曲地域	1,957	2	1,955	817	41.8%
神岡地域	79	0	79	23	29.1%
中仙地域	478	2	476	226	47.5%
南外地域	322	0	322	163	50.6%
地域名未記入				6	—
合計	2,836	4	2,832	1,235	43.6%

(2)調査結果の内訳

【問1】① 世代別人口割合

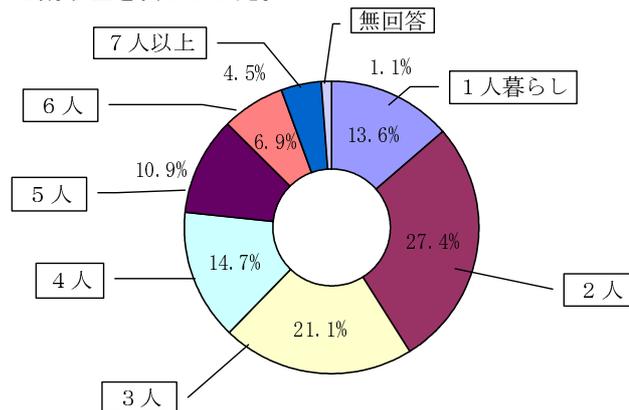
回答者世帯の世代別人口の割合は、「60歳以上」が半数近く(47.0%)を占め、次いで、「40～60歳未満」24.2%、「18～40歳未満」17.6%、「18歳未満」11.2%となっており、高齢化が顕著となっています。



地域名	地域別世代別人口									
	人数(人)					割合(%)				
	18歳未満	18歳以上40歳未満	40歳以上60歳未満	60歳以上	合計	18歳未満	18歳以上40歳未満	40歳以上60歳未満	60歳以上	合計
大曲地域	288	458	600	1,190	2,536	11.4%	18.1%	23.7%	46.9%	100.0%
神岡地域	10	22	20	22	74	13.5%	29.7%	27.0%	29.7%	100.0%
中仙地域	88	124	198	384	794	11.1%	15.6%	24.9%	48.4%	100.0%
南外地域	56	87	130	246	519	10.8%	16.8%	25.0%	47.4%	100.0%
地域名未記入	0	0	1	5	6	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	100.0%
合計	442	691	949	1,847	3,929	11.2%	17.6%	24.2%	47.0%	100.0%

②世帯の人員

回答者世帯の世帯人員は、「2人」が27.4%と一番多く、次いで、「3人」21.1%、「一人暮らし」13.6%で、3人以下が全体の6割以上を占めました。

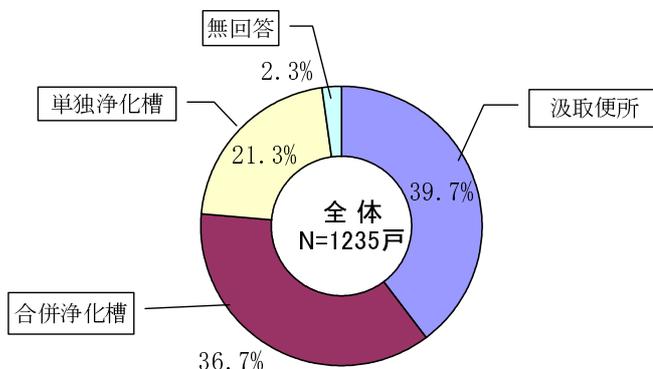


地域名	世帯人員別世帯数(戸)								
	1人暮らし	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	無回答	合計
大曲地域	108	245	175	127	73	54	30	5	817
神岡地域	4	3	7	4	4	0	1	0	23
中仙地域	26	54	42	33	36	15	18	2	226
南外地域	27	37	35	17	21	16	6	4	163
地域名未記入	3	0	1	0	0	0	0	2	6
合計	168	339	260	181	134	85	55	13	1,235
割合	13.6%	27.4%	21.1%	14.7%	10.9%	6.9%	4.5%	1.1%	100.0%

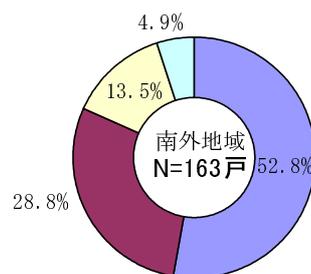
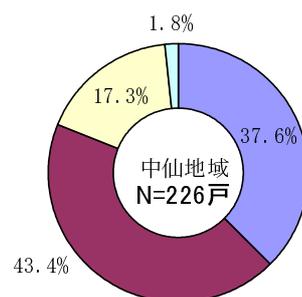
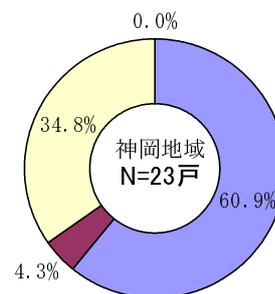
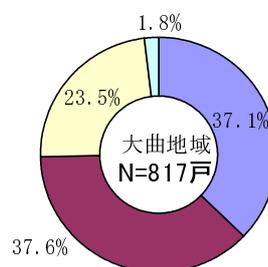
【問2】 調査対象者の住んでいる地域 …… 「■地域別回収数と回収率」のとおり

【問3】トイレの水洗化の現状

トイレの水洗化の現状は、「未水洗化(汲取り便所)」世帯が39.7%、「合併浄化槽により水洗化」世帯が36.6%、「単独浄化槽により水洗化」が21.3%であり、既にトイレを水洗化している世帯が約6割を占めています。



地域名	世帯数(戸)					
	未水洗化 (汲取り便所)	合併浄化槽 により水洗化	単独浄化槽 により水洗化	無回答	計	
大曲地域	303	307	192	15	817	
神岡地域	14	1	8	0	23	
中仙地域	85	98	39	4	226	
南外地域	86	47	22	8	163	
地域名未記入	2	0	2	2	6	
合計	490	453	263	29	1,235	
割合	大曲地域	37.1%	37.6%	23.5%	1.8%	100.0%
	神岡地域	60.9%	4.3%	34.8%	0.0%	100.0%
	中仙地域	37.6%	43.4%	17.3%	1.8%	100.0%
	南外地域	52.8%	28.8%	13.5%	4.9%	100.0%
	合計	39.7%	36.7%	21.3%	2.3%	100.0%



【問4】今後の下水道整備についての考え

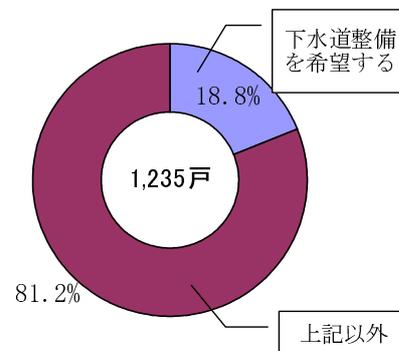
① 「時期が遅くなっても、下水道整備を希望する」世帯の割合について (現在、未水洗化、合併浄化槽・単独浄化槽を合わせた全体)

●下水道整備希望割合(対回答総数)

(回答者総数に対する「時期が遅くなっても、下水道整備を希望する」と回答した世帯の割合)

「時期が遅くなっても、下水道整備を希望する」と回答した世帯数は232戸で、回答者総数1,235戸に対する割合は18.8%でした。

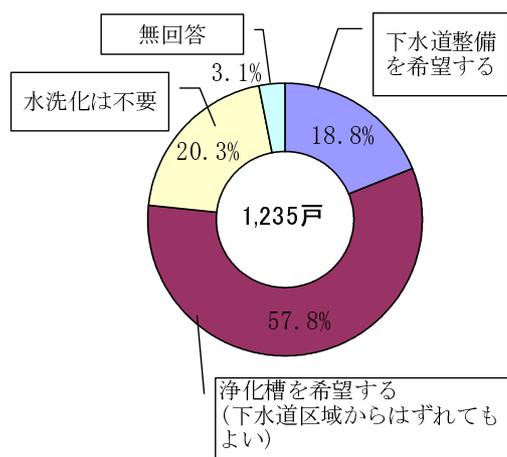
「下水道整備を希望する」	232	18.8%
上記以外	1,003	81.2%
回答者総数	1,235	100.0%



(上記以外の内訳)

「上記以外」の内訳において、「浄化槽を希望する(下水道からはずれてもよい)」と回答した世帯数は714戸で、回答総数1,235戸に対する割合は57.8%、「水洗化は不要」が251戸(20.3%)でした。

「下水道を希望する」	232	18.8%
「浄化槽を希望する」 (下水道区域からはずれてもよい)	714	57.8%
「水洗化は不要」	251	20.3%
無回答	38	3.1%
計	1,235	100.0%

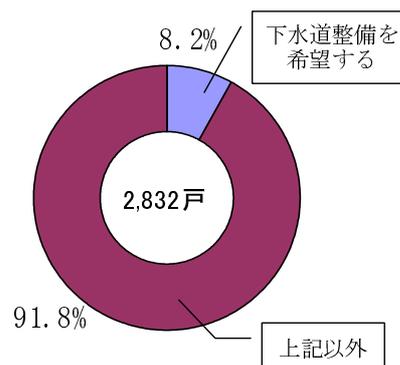


●下水道整備希望割合(対全配布数)

(全配布数に対する「時期が遅くなっても、下水道整備を希望する」と回答した世帯の割合)

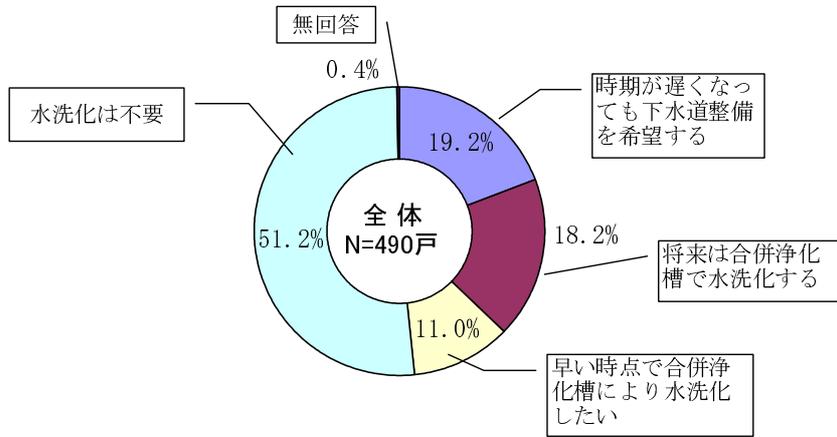
「時期が遅くなっても、下水道整備を希望する」と回答した世帯数は232戸で、総配布数2,832戸に対する割合は8.2%でした。

「下水道整備を希望する」	232	8.2%
上記以外	2,600	91.8%
配布総数	2,832	100.0%

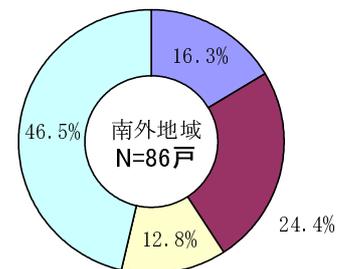
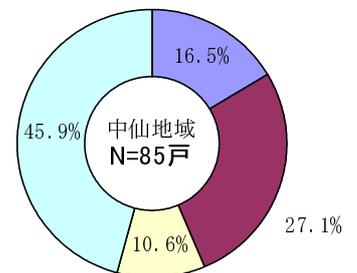
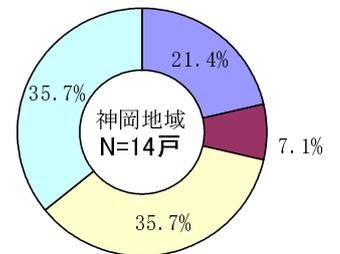
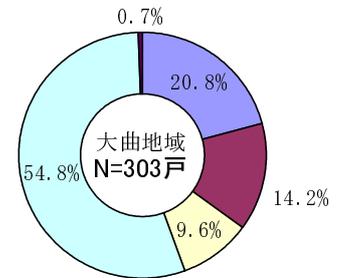


【問4-1】水洗化していない世帯の今後の下水道整備についての考え

問3で「水洗化していない」と回答した世帯の、今後の下水道整備についての考えは、「水洗化は不要」が過半数(51.2%)を占め、次いで、「将来は合併浄化槽」、「早い時点で合併浄化槽」が合わせて29.2%、「時期が遅くなっても下水道整備を希望する」は19.2%、「時期が遅くなっても下水道整備を希望する」は19.2%でした(無回答0.4%)。

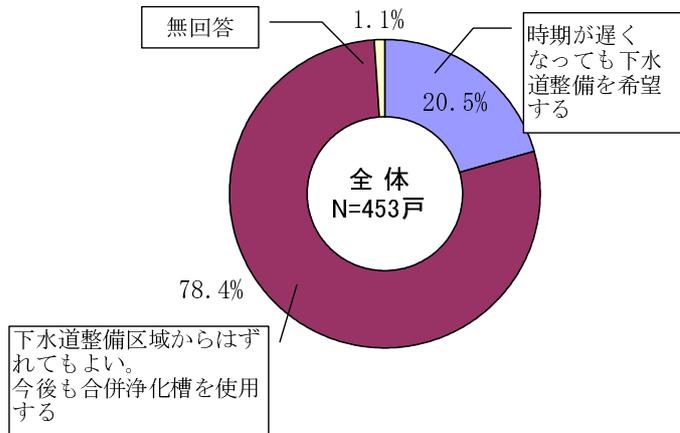


地域名	世帯数(戸)						
	時期が遅くなっても下水道整備を希望する	下水道整備区域からはずれてもよい		水洗化は不要	無回答	計	
		将来は合併浄化槽により水洗化する	早い時点で合併浄化槽で水洗化したい				
大曲地域	63	43	29	166	2	303	
神岡地域	3	1	5	5	0	14	
中仙地域	14	23	9	39	0	85	
南外地域	14	21	11	40	0	86	
地域未記入	0	1	0	1	0	2	
合計	94	89	54	251	2	490	
割合	大曲地域	20.8%	14.2%	9.6%	54.8%	0.7%	100.0%
	神岡地域	21.4%	7.1%	35.7%	35.7%	0.0%	100.0%
	中仙地域	16.5%	27.1%	10.6%	45.9%	0.0%	100.0%
	南外地域	16.3%	24.4%	12.8%	46.5%	0.0%	100.0%
	合計	19.2%	18.2%	11.0%	51.2%	0.4%	100.0%

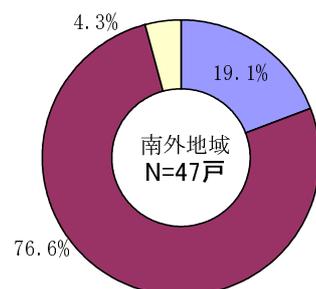
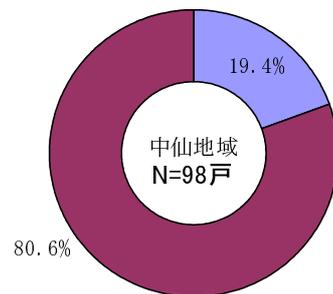
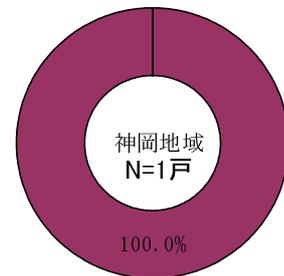
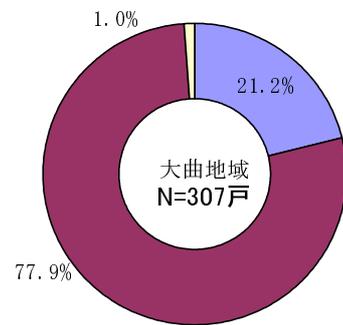


【問4-2】合併浄化槽で水洗化している世帯の今後の下水道整備についての考え

【問3】で「合併浄化槽で水洗化している」と回答した世帯の、今後の下水道整備についての考えは、「下水道整備区域からはずれてもよい。今後も合併浄化槽を使用する。」が約8割(78.4%)を占め、「時期が遅くなくても下水道整備を希望する」は約2割(20.5%)と少数でした(無回答1.1%)。

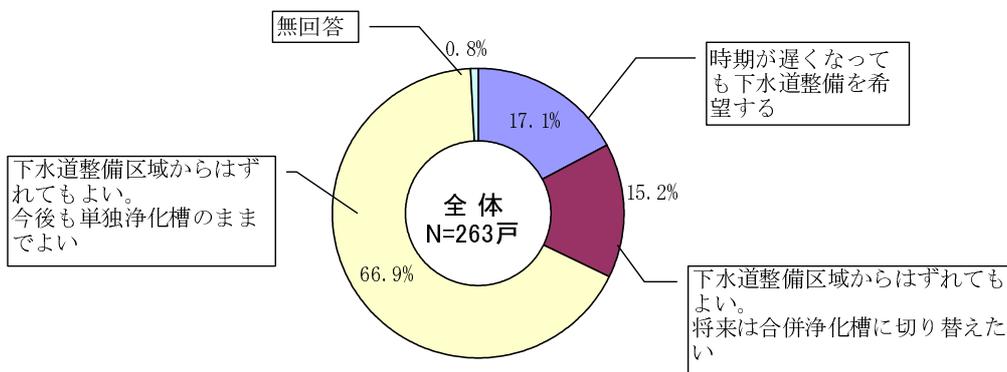


地域名	世帯数(戸)				
	時期が遅くなくても下水道整備を希望する	下水道整備区域からはずれてもよい 今後も合併浄化槽を使用する	無回答	計	
大曲地域	65	239	3	307	
神岡地域	0	1	0	1	
中仙地域	19	79	0	98	
南外地域	9	36	2	47	
地域未記入	0	0	0	0	
合計	93	355	5	453	
割合	大曲地域	21.2%	77.9%	1.0%	100.0%
	神岡地域	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	中仙地域	19.4%	80.6%	0.0%	100.0%
	南外地域	19.1%	76.6%	4.3%	100.0%
	合計	20.5%	78.4%	1.1%	100.0%

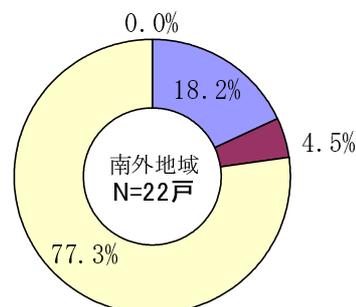
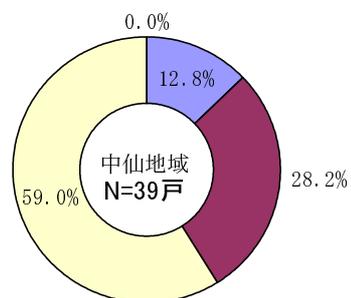
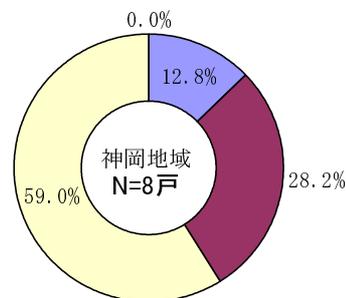
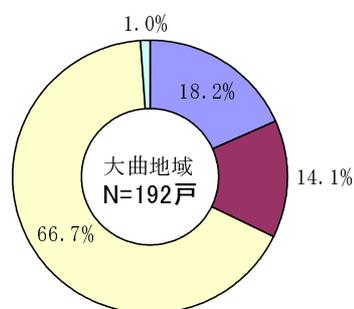


【問4-3】単独浄化槽で水洗化している世帯の今後の下水道整備についての考え

【問3】で「単独浄化槽で水洗化している」と回答した世帯の、今後の下水道整備についての考えは、「下水道整備区域からはずれてもよい。」が8割以上(82.1%)を占め、「時期が遅くなっても下水道整備を希望する」は2割未満(17.1%)と少数でした(無回答0.8%)。

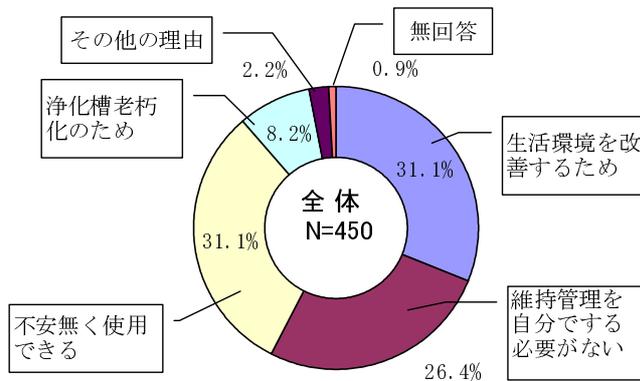


地域名	世帯数(戸)					
	時期が遅くなっても下水道整備を希望する	下水道整備区域からはずれてもよい		無回答	計	
		将来は合併浄化槽に切り替えたい	今後も単独浄化槽のままでよい			
大曲地域	35	27	128	2	192	
神岡地域	1	1	6	0	8	
中仙地域	5	11	23	0	39	
南外地域	4	1	17	0	22	
地域未記入	0	0	2	0	2	
合計	45	40	176	2	263	
割合	大曲地域	18.2%	14.1%	66.7%	1.0%	100.0%
	神岡地域	12.5%	12.5%	75.0%	0.0%	100.0%
	中仙地域	12.8%	28.2%	59.0%	0.0%	100.0%
	南外地域	18.2%	4.5%	77.3%	0.0%	100.0%
	合計	17.1%	15.2%	66.9%	0.8%	100.0%



【問5-1】「下水道の整備を希望する」を選択した理由（複数回答可）

【問4】で「下水道の整備を希望する」を選択した理由は、「生活環境を改善するため」は31.1%、「不安無く使用できる」は31.1%、「維持管理を自分でする必要がない」は26.4%、「浄化槽老朽化のため」は8.2%、「その他」2.2%でした（無回答0.9%）。

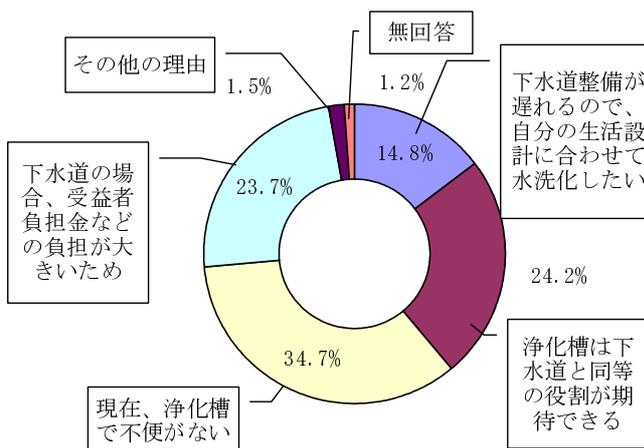


その他の理由	件数
・浄化槽放流先の水路状態が悪い	3
・下水道の方が費用負担が少ない	1
・浄化槽から臭いがする	1
・近隣の生活排水が臭う	1
・浄化槽の管理にバラツキがありトラブルの元	1
・下水道の方が衛生的で環境によい	1

地域名	世帯数(戸)						計	
	生活環境を改善するため	維持管理を自分でする必要がない	不安無く使用できる	浄化槽老朽化のため	その他	無回答		
大曲地域	102	87	95	21	9	3	317	
神岡地域	4	3	4	0	0	0	11	
中仙地域	17	18	26	11	1	0	73	
南外地域	17	11	15	5	0	1	49	
地域未記入	0	0	0	0	0	0	0	
合計	140	119	140	37	10	4	450	
割合	大曲地域	32.2%	27.4%	30.0%	6.6%	2.8%	0.9%	100.0%
	神岡地域	36.4%	27.3%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	中仙地域	23.3%	24.7%	35.6%	15.1%	1.4%	0.0%	100.0%
	南外地域	34.7%	22.4%	30.6%	10.2%	0.0%	2.0%	100.0%
	合計	31.1%	26.4%	31.1%	8.2%	2.2%	0.9%	100.0%

【問5-2】「合併浄化槽にする・続ける」を選択した理由

【問4】で「合併浄化槽にする・続ける」を選択した理由は、「現在、浄化槽で不便がない」が34.7%で一番多く、「下水道と同等の役割が期待できる」24.2%、「下水道の場合、負担が大きいため」は23.6%、「下水道整備が遅れるので自分の生活設計に合わせて水洗化したい」は14.8%、「その他」1.5%でした（無回答1.2%）。（複数回答）

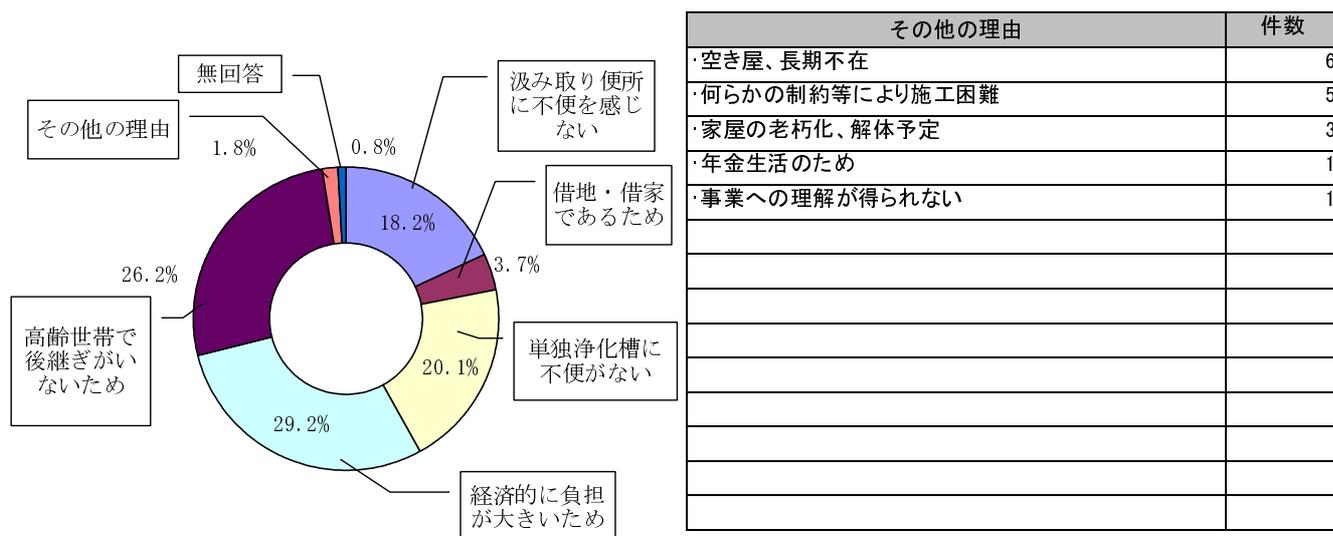


その他の理由	件数
・高齢者世帯のためこのままでいい	5
・これ以上、経済的に負担したくない	5
・生活環境改善のため必要(下水道がないので)	2
・浄化槽設置後間もないため	1
・場所的に下水道が無理と思われる	1

地域名	世帯数(戸)							
	下水道整備が遅れるので、自分の生活設計に合わせて水洗化したい	浄化槽は下水道と同等の役割が期待できる	現在、浄化槽で不便がない	下水道の場合、受益者負担金などの負担が大きいため	その他	無回答	計	
大曲地域	71	134	196	145	12	6	564	
神岡地域	7	2	1	2	0	0	12	
中仙地域	27	45	67	39	1	0	179	
南外地域	21	25	32	16	0	4	98	
地域未記入	0	1	0	0	0	0	1	
合計	126	207	296	202	13	10	854	
割合	大曲地域	12.6%	23.8%	34.8%	25.7%	2.1%	1.1%	100.0%
	神岡地域	58.3%	16.7%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	中仙地域	15.1%	25.1%	37.4%	21.8%	0.6%	0.0%	100.0%
	南外地域	21.4%	25.5%	32.7%	16.3%	0.0%	4.1%	100.0%
	合計	14.8%	24.2%	34.7%	23.7%	1.5%	1.2%	100.0%

【問5-3】「現状のままでよい」を選択した理由

【問4】で「現状のままでよい」を選択した理由は、「経済的に負担が大きいため」が29.2%で一番多く、「高齢世帯で後継ぎがない」は26.2%、「単独浄化槽に不便がない」は20.1%、「汲み取り便所に不便を感じない」は18.2%、「借地・借家であるため」は3.7%、「その他」1.8%でした(無回答0.8%)。(複数回答)



地域名	世帯数(戸)								
	汲み取り便所に不便を感じない	借地・借家であるため	単独浄化槽に不便がない	経済的に負担が大きいため	高齢世帯で後継ぎがないため	その他	無回答	計	
大曲地域	89	21	108	144	134	7	5	508	
神岡地域	4	0	4	8	4	0	0	20	
中仙地域	20	2	19	33	24	2	0	100	
南外地域	20	3	15	29	29	3	1	100	
地域未記入	0	1	1	0	1	1	0	4	
合計	133	27	147	214	192	13	6	732	
割合	大曲地域	17.5%	4.1%	21.3%	28.3%	26.4%	1.4%	1.0%	100.0%
	神岡地域	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	中仙地域	20.0%	2.0%	19.0%	33.0%	24.0%	2.0%	0.0%	100.0%
	南外地域	20.0%	3.0%	15.0%	29.0%	29.0%	3.0%	1.0%	100.0%
	合計	18.2%	3.7%	20.1%	29.2%	26.2%	1.8%	0.8%	100.0%

【自由意見】

下水道区域見直しに関するアンケート調査の自由意見は、回答総数1,235件の内198件(16%)ご記入いただきました。その内訳は、「現状維持を希望とする意見等」が45件(22.7%)、「下水道区域見直しへの賛成的意見等」42件(21.2%)、「下水道区域見直しに反対的意见等」29件(14.6%)、「浄化槽処理水放流先の整備等の要望及び不安」9件(4.5%)、「その他」73件(36.9%)でした。「現状維持を希望とする意見等」と「下水道区域見直しへの賛成的意見等」を合わせた「下水道整備区域からはずれてもよい」とする意見は、87件(43.9%)を占めました。

貴重なご意見等、誠にありがとうございました。今後の参考にさせていただきます。

意見等の内容	意見等の数	割合
■現状維持を希望する意見等	45	22.7%
金銭的不安・経済的困難	16	8.1%
浄化槽が稼働しているため 不要	10	5.1%
高齢化のため	7	3.5%
年金生活のため	4	2.0%
汲み取りのままでもよい	4	2.0%
後継者がいない	3	1.5%
借家のため	1	0.5%
■下水道区域見直しへの賛成的意見等	42	21.2%
見直しに賛成的意見	15	7.6%
見直しは残念だがやむを得ない	5	2.5%
浄化槽設置に関する補助制度の要望	13	6.6%
浄化槽維持管理への補助やフォロー等の要望	5	2.5%
放流先の許可等に係る要望	1	0.5%
高齢者・年金生活者への負担軽減策を要望	1	0.5%
浄化槽設置スペースがない等により浄化槽設置困難	2	1.0%
■下水道区域見直しへの反対的意见等	29	14.6%
早期の下水道整備を希望する	12	6.1%
見直しせず計画どおり下水道を実施してほしい	5	2.5%
遅くなくても下水道整備してほしい	3	1.5%
浄化槽の放流先が懸念されるため	2	1.0%
次世代への環境保持のため時間をかけても整備すべき	3	1.5%
浄化槽は臭いがするため	2	1.0%
広域的な下水道処理が効率的で望ましい	1	0.5%
公共施設が集中する地域は下水道整備してほしい	1	0.5%
■浄化槽処理水放流先の整備等の要望及び不安	9	4.5%
浄化槽処理水放流先の整備等の要望及び不安	9	4.5%
■その他、意見や要望等	73	36.9%
下水道行政全般への要望	5	2.5%
浄化槽行政への不満・要望等	6	3.0%
下水道事業が遅れたことに対する批判・不満	3	1.5%
地域格差がないように整備してほしい	2	1.0%
既設農集処理施設への接続要望	1	0.5%
ホームページに情報開示してほしい	1	0.5%
早く見直し方針を決定してほしい	1	0.5%
市の行政への要望	4	2.0%
市の行政への不満	1	0.5%
上水道整備を要望する	2	1.0%
その他(質問など)	47	23.7%
合 計	198	100.0%

※総回答数に対する自由意見の比率 (198票/1,235票) 16%

4. アンケート結果のまとめ

- アンケート対象地域においては、高齢者の比率が高いことから、将来、より一層の人口減少や空き屋の増加が見込まれます。
- アンケート対象地域においては、汚水処理の整備手法として下水道整備を希望する世帯はあるものの、その比率は2割未満と少なく、浄化槽を希望する世帯は約6割と比較的多くありました。
- 汲み取り便所の世帯において、水洗化は不要であるとした世帯は過半数を占めました。また、「合併浄化槽」と「単独浄化槽」で既に水洗化している世帯は、「下水道整備区域からはずれてもよい。今後も合併浄化槽を使用する。」と回答した世帯が約8割ありました。このため、せつかく下水道を整備しても下水道を利用しない世帯が多くなることが懸念されます。
- 各設問ともに、地域別にみてもほぼ同様の傾向であり、地域的な特異性は見られませんでした。

このアンケート調査結果を踏まえ、現在の下水道整備区域の見直し方針を検討するとともに、一層のサービスの向上に努めたいと存じます。今後ともお気づきの点をご指摘下さいますようお願い申し上げます。アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。